

あさまリーグ運営方法

2018年10月16日(訂10)

あさまハイランドスポーツクラブのリーグ戦を、以下の要綱で実施する。

1. リーグの名称
リーグの名称を「あさまリーグ」とする。
2. リーグの分類
(ア)プレミアリーグ・・・平日夜に開催する。
(イ)ホリデイリーグ・・・土日祝日に開催する。
上記2リーグに分け開催し、それぞれのリーグを申し込みチーム数に応じ1～3リーグ程度に分ける。
3. リーグの定数とグループ分け
前シーズンの実績をふまえ、各リーグの定数と、節の終了時の順位によるリーグのグループわけを変更する。

[プレミアリーグ個別事項]

4. リーグ戦の期間
(ア)リーグの開始は、その年度10月初旬(ホール営業開始従う)に、終了は、翌年の3月下旬(ホール営業終了に従う)とする。
(イ)リーグ戦期間を2節に分け、およそ次の期間とする。

節	節の開始	節の終了	備考
第1節	2018年10月初旬	2018年12月下旬	通算21節目
第2節	2019年1月初旬	2019年3月下旬	通算22節目

(ウ)日程に関しては、運営上の都合により変更することがある。
(エ)シートの空き状況によっては、予定以外の臨時開催も行う。

5. 実施方法
(ア)対戦は、各リーグそれぞれの総当たりを努力目標とする。
(イ)節の期間内に総当たりが設定できない場合、他リーグとの対戦を行う場合がある。
(ウ)6エンドゲームを基本とする。ただし、後のスケジュール(アイスメイク等)の時間までに終了する事とする。終了エンド数を決めてからゲームをすること。
(エ)時間に余裕があり、かつ、両チームの合意がある場合8エンドの試合を認める。
※必ず時間内に終了し、次の予約者へシートを明け渡せる状態にすること。
(オ)勝ち点による順位付けを行う。

6. リーグ間の入れ替え実施方法
節の終了時点の成績で、リーグ間の入れ替えを実施する。
入れ替えのルールは、以下のとおり。
(ア)上位リーグの下位2チームは、自動的に下位リーグへ入る。
(イ)下位リーグの上位2チームは、自動的に上位リーグへ入る。
※以前行われていた入れ替え戦は、設定が困難なため実施しない。

[ホリデイリーグ個別事項]

7. リーグ戦の期間

(ア)リーグの開始は、その年度 10 月初旬(ホール営業開始従う)に、終了は、翌年の 3 月下旬(ホール営業終了に従う)とする。

節	節の開始	節の終了	備考
第 1 節	2018 年 10 月初旬	2019 年 3 月下旬	通算 2 節目

(イ)日程に関しては、運営上の都合により変更することがある。

(ウ)シートの空き状況によっては、予定以外の臨時開催も行う。

8. 実施方法

(ア)対戦は、各リーグそれぞれの総当たりを努力目標とする。

(イ)節の期間内に総当たりが設定できない場合、他リーグとの対戦を行う場合がある。

(ウ)6 エンドゲームを基本とする。ただし、後のスケジュール(アイスメイク等)の時間までに終了する事とする。(試合終了時刻の 15 分前に進行中のエンドで終了とする)

※必ず時間内に終了し、次の予約者へシートを明け渡せる状態にすること。

(エ)勝ち点による順位付けを行う。

[共通事項]

9. 料金について

(ア)チーム登録費は、5,000 円/節とする。節の開始時に、申込とともに徴収する。

(イ)DAY 会員、非会員の参加費は、以下のよう定める。

1 試合出場の場合、試合の長さにかかわらず、1 回 1,500 円+税とする。

複数の人が試合に出場した場合、会員外の人の方については、1 時間あたり 750 円+税とする。

(ウ)リザーブ等で試合に出ていない DAY 会員、非会員は上記参加費を支払い、かつ空きシートがある場合はシートの使用を認める。

(エ)会員外参加費の徴収方法

会員外の参加費は、チームで事前に回数券を購入して、リーグ戦で使用した分の料金をその都度消しこむ。

夜間の金銭の授受を防ぐため、特例として、事後の支払いを認める。

対戦相手のチーム代表者が、相手チーム非会員の参加費支払いを確認する。

10. 代表者ミーティング

(ア)期の開始前に代表者に対するミーティングを行う。

(イ)代表者ミーティングを設定できない場合、節の開始前に、その節のルールを周知徹底する。

11. 試合枠の設定・公表方法

(ア)試合枠は、原則別紙に定めた時刻に従い設定する。

(イ)19 時以降は練習に使用できるフリーシートを、必ず 1 シートは確保する。

(ウ)試合枠が確定しだい、試合の設定日時を、対象者に周知する。

(エ)試合枠は、できるだけ 1 ヶ月以上前に公表する。

12. 試合の申し込み方法

(ア)事務局が準備した申込用紙に従い、各チームが出席できない日付を申告する。

(イ)締め切りは、申し込み開始から 2 週間後とする。ただし、シーズン開始時は、募集期間が短い場合がある。

1 3. 対戦の公表

(ア)個別の試合設定日時については、試合の2週間前を目処として告知する。

1 4. 試合の方法

(ア)試合は、相手チームや、リンクの占有のマナーとして、設定された日に必ず行うこととする。

(イ)試合は基本的に延期しない。しかし、不戦勝、不戦敗を無くすため各チーム1試合のみ変更を可とする。必ず事務局に連絡する事。

(ウ)試合は時間優先で行い、アイスメイクなどの後のスケジュールの時間に収められない場合、規定エンド数に達しなくても、終了すること。

(エ)メンバーが4人そろわなくとも、試合は実施すること。人数が足りない場合のペナルティを以下のように定める。

オリジナルチームの人数	助っ人の人数	ペナルティ
3人	1人	なし
2人	1人	1点
2人	2人	2点
1人	2人	4点
1人	3人	6点

(オ)メンバーが一人もそろわない場合は不戦敗とする。

ただし、対戦相手は必ずホールに来て、LSDを測定し、スコアシートを提出すること。

(ホールに来られない場合でも不戦勝とするが、LSDは185.4cmとする。)

(カ)希望があれば不戦勝チームはリーグ戦に充てられたシートを優先的に使用できる。

(キ)アイスメイクが終了し、両チームがそろい次第、試合を開始する。

(ク)試合はセルフジャッジを基本とする。

(ケ)助っ人のポジションは、2人まではリードかセカンドで、スキップ・バイススキップ以外。

助っ人が3人の場合は、フォース以外、スキップ以外とする。

(コ)遅刻の場合は、15分まで1点、30分まで2点を待っているチームに与え、それ以上は相手チームの不戦勝とする。

(サ)両チームの合意があれば試合前練習を各チーム5分ずつ行うことができる。

(シ)試合前練習を行わない場合は事務所側からLSDの練習を代表者が1本行うことができる。

(ス)トスにより試合前練習(LSD)の先後、石の色の選択を決める。

(セ)LSDは代表者による1本とする。(時計回り反時計回りは問わない。)

(ソ)本リーグに限りLSDもセルフジャッジとする。(メジャーで、mm単位で計測する。)

(タ)LSDの計測を忘れた場合、ハウスに入らなかった場合は、185.4cmとする。

(チ)LSDの値が小さいチームが1エンド目の先攻・後攻を選択できる。

(ツ)DSCは全てのLSD値の平均値とする。

(テ)キュー(スティック)の使用を認める。

(ト)キューを用いた場合もスイープは可能とする。

(ナ)どちらかのチームのスキップがチェア選手である場合は、両チームともTライン奥の相手の石をスイーピングすることはできない。

(ニ)フリーガードゾーンルールは5ロックルールとする。

(ヌ)終了時刻になったら、速やかに試合を終了する。

(時間の延長は、シートの維持管理の必要があるため、基本的に認めない)

(ネ)スコアシートは、当日必ず提出する。当日の提出がない場合、引き分けとする。

(ノ)延期、不戦敗の連絡はやむを得ない場合を除き、前営業日までに事務局へ連絡すること。

1 5. 試合結果の公表

試合の結果は、ホームページおよびホール内の掲示板に公表する。

1 6. 順位のつけ方

(ア)勝ち点のつけ方を、以下のようにする。

勝ち（不戦勝も含む）・・・3点、負け（不戦敗も含む）・・・0点、
引き分け・・・1点、両チーム欠席・・・双方0点

(イ)順位は、勝ち点の合計でつける。

(ウ)勝ち点と同じ場合は、DSCの少ないチームを上位とする。

(エ)総合順位は、その節に得た勝ち点のみで決定する。

1 7. 節間のチームの引継ぎ

チームメンバーの半数以上の人引き継がれた場合、そのチームは同一とみなす。

1 8. チーム参加の登録方法

(ア)チーム参加を申し込む場合は、期日までに申込書を事務局に提出する

(イ)あさまリーグへのチーム参加申し込みは、節の開始までに行う。

(ウ)チームの代表者は、あさまハイランドスポーツクラブの会員とする。

※代表者は会員の保護者でも可能とする。

(エ)チームの構成人数は、4名以上であれば、上限は特に設けない。

(オ)登録メンバーの追加は各チームの初戦まで認める。

(カ)各リーグにおいて複数チームへの重複登録は認めない。

(キ)プレミアリーグ、ホリデイリーグ両方の登録を可能とし、選手個人が別チームでの登録も認める。

(ク)チームがあさまリーグから退会する場合は、節の開始までにその意思を事務局に伝える。

以上